

# まちの目記帳



## みんなで一緒に遊ぼうよ

3/15

札幌市の人形劇団「グ・こぶた」(川口幸子代表)を招き町子育て支援センターで人形劇鑑賞会が行われました。

町内10組の親子と保育所園児約30人が参加した鑑賞会では、人形劇「み~つけた」や通常の倍以上ある大型紙芝居「だんごどっこいしょ」などの上演とみんなで参加する手遊びが行われました。

子どもたちは、人形劇に歓声を上げたり、手遊びに夢中になるなど楽しいひとときを過ごしました。



## 練習の成果をお披露目

3/17

きさらぎ会(河岸栄子代表)が主催する「おさらい会」が町総合文化センターで開催されました。

毎週1回の定期練習を行っているきさらぎ会は発足以来、毎年この時期に「おさらい会」を行い今年で15回を数えます。

出演者全員による舞踊「しげさ節」で幕を開けたおさらい会は、2部構成により、第1部は一人舞を中心に「大器晩成」や「黒田節」など全9曲が披露されました。

第2部は、「ソーラン節」や「江差三下がり」など全6曲を披露、会場にはこの日を楽しみに訪れた約100名の観客からは、大きな拍手が送られていました。



## 北しりべし広域クリーンセンター 本格稼働

4/4

11月から試行運転が始められていた北しりべし広域クリーンセンター(小樽市桃内地区)ですが、焼却施設とリサイクルプラザの完成に伴い、同センターで竣工式が行われました。

竣工式には、当町から益子町長、岩本町議会議長、松井副町長が出席し完成を祝いました。

同センターは、小樽市を含む北後志1市5町村で構成する北しりべし廃棄物処理広域連合が事業主体として運営し、今後は、北後志地域の廃棄物処理の中核施設となり循環型社会づくりの拠点施設としての活躍が期待されます。



## 家畜伝染病を予防しよう

4/10

後志家畜保健衛生所は、牛の伝染病予防のため町役場で家畜ワクチン講習会を開き、北後志管内の酪農および肉牛農家や町村職員、農協職員など関係者25人が参加しました。

ワクチンについての知識を普及しようといわれたもので講習会は、同衛生所の大庭主査が講師となり、ワクチン接種の必要性や効果などについて説明しました。

牛に対する伝染病は全国的に被害が発生しており、後志管内でも広がる傾向にあるため、ワクチン接種による予防の重要性が高まっており、参加者は知識習得のため真剣に聞き入っていました。



## 山火事に注意

4/19

積丹町林野火災予消防対策協議会（益子清美会長）が総合文化センターで開催され、平成19年度の予消防対策重点事項などについて話し合われました。

平成18年は幸いにして山火事は発生しませんでした。今年も笹枯れの現象が多く見られるなど、山火事の危険性が非常に高いため、同協議会では5月31日までを「林野火災予消防強調期間」として注意を呼びかけています。

また、山へ入るときは土地所有者等の確認と、ごみの不法投棄は絶対にやめ、貴重な緑の資源を守りましょう。



## 1年の安全運航を祈願

4/19

積丹観光振興公社（葛西幸子社長）が運航する水中展望船「ニューしゃこたん号」の安全運航祈願祭が美国漁港で行われました。

祈願祭には、役員や関係者ら約18人が出席し、シーズン中の安全運航と事故防止を願いました。

3年連続して3万人を超える利用者が訪れ観光客の目を楽しませてくれる展望船の運航は、4月21日から始まっています。

本格的な観光シーズンに到来に向け今年も多くの観光客が利用されるような取り組みが期待されます。

